

出張医学教育FD(浅間総合病院)

【日時】 平成25年11月13日 17時30分～ 18時00分

【場所】 浅間総合病院

【参加人数】 27名

【内容】

○卒前クリニカルクラークシップの現状

- ・見学型臨床実習(ポリクリ)と参加型臨床実習の違い 等

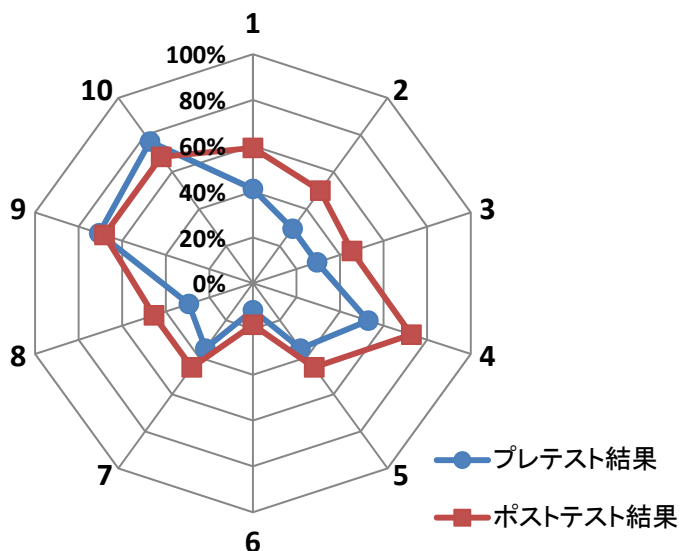
○信州大学における今後の臨床実習

- ・150通りの選択肢からなる参加型臨床実習について
- ・学生が行うことのできる医行為について

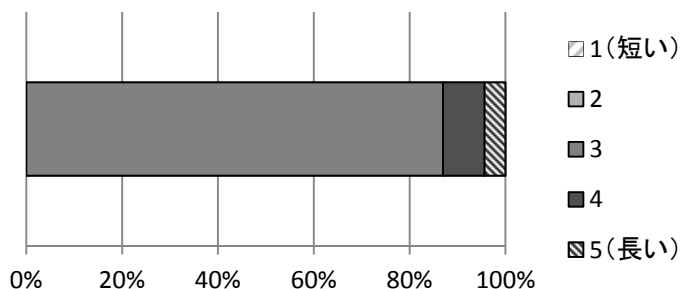
○DVD映像で見る参加型臨床実習



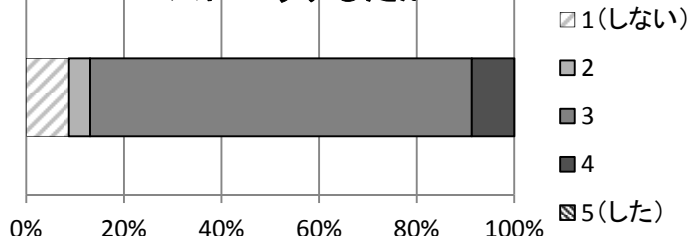
医学教育についての理解度



時間



ニーズにマッチしたか



参加者の意見

FDで分かったこと	FDで疑問が残ったこと	ご意見
医学生教育が変化してきたこと。(複数)	信大の関連病院としての当院の役割。	医学生教育の変化にまだ対応しきれていないのではないかと。
学生に行わせることができる範囲。(複数)	評価の方法など。	3か月早めることに意味はあるのでしょうか。
学生、研修医の立場。		当院にもぜひ学生を派遣してください。
今後、学生を受け入れること。		実習学生を受け入れることを初めて聞いた。
クリニカルクラークシップについて。		勤務時間(実習時間)上限は、過労にならないよう制限は設定すべき。
今後の新しい臨床研修の内容、臨床制度。		
学生に診療行為をさせる際に、院内掲示のみではいけないこと。		
より良い学生実習の導き方。		
FDのシステム。		
現場チームに加わり、研修医に似たような形で関わることは勉強になると思う。		